

秋を楽しむ会が開催されました!

療養介助員 坂 奈穂子

10月16日秋を楽しむ会が催されました。秋の歌の合唱やマジックショー、スペシャルゲストとして、星稜高校野球部の名誉監督である山下智茂さんによる『みんなが元気になれる話』という題で特別講演会がありました。

患者Mさんの「野球を実際に見たい。」との夢の実現の為に、当院池島指導主任と七尾特別支援学校の山花教諭の共通の友人である星稜高校野球部保護者会会長さんの協力により、甲子園予選石川県大会の開会式と第一試合を県立野球場で観戦する事ができました。Mさんは、夢の実現に向けて、重症心身障害児（者）病棟特有の埋込式トイレでの排泄から車椅子に乗車したまま安楽尿器で排泄できるように、約3か月前からトイレトレーニングを重ねてきました。その結果、七尾病院から石川県立野球場までの往復約3時間の移動を行い、野球観戦する事ができました。その時のご縁で、山下名誉監督が「七尾病院へ会いに行くよ。」と約束して下さい、今回の講演の運びとなりました。

講演の中で山下名誉監督は「七尾病院の職員の患者さんに対する眼差しがキラキラとしていて、すごく優しい表情だ、サービス業をする者としてプロの笑顔だ。」とおっしゃって下さいました。その言葉を聞き、心から嬉しく思い、自分達の実施している事に自信を持つ事ができ、これからも頑張ろうと思いました。

福祉の仕事はチームワークだと言われます。それぞれの職種が自分の出せる力、持っている力を最大限に発揮して、患者さんを支えるのが福祉だと思います。今回の講演を実現する事ができ、支援する中で人との関わりを深め、ひとつひとつ患者さんの希望を達成する事により、まわりの人達も笑顔で元気になっていくのだという事を学びました。

